

タイトル【日帰り弾丸ツアーで九州観光産業を盛り上げる！】

「提案の特徴・アピールしたい点」

1. 特徴

九州に行く「観光振興」の提案です。

特に、関西・四国・山陰地区から九州を目指します。今回は、従来のような宿泊型ではなくて、“簡単に九州で遊びたい”、“すぐに行きたい”という願望を満たすことに特徴があります。

そこで、若者を対象とした「九州日帰り弾丸ツアー」を敢行する旅行を目指すのです。

原則は、「出発から帰宅まで12時間」を基本とします。事前に往復の切符を購入しますが、最近は列車等の座席が空いているので2、3日先の予約が、窓口やネットで簡単に確保できることも有利です。

観光先の九州側は、この観光する人に地元施設の利用優先権を与えることや地産地消の名物料理店での“おもてなし”を体験してもらいます。また移動には現地タクシーを利用してもらい割引き料金制度を実施。

このように観光する側とされる側が、“win、winの関係”を築くことが大切です。そうすればリピーターが増えて観光度はあがるでしょう。

2. アピールしたい点

この企画は、時間に余裕が有って1日の時間を有効に活用できる若者層を対象とした九州への1日弾丸ツアーです。1日で移動可能圏内の地区(関西他)からの観光者を九州地区内に呼び込むことができます。九州滞在時間は短いですが、“見て”、“食べて”、“遊んで”、“楽しい”の体験型ツアーとなります。

以上。

「日帰り弾丸ツアー」で九州観光産業を盛り上げる！

今回、これまでの観光旅行の考え方とは異なる斬新な方法を提案します。

これまでの観光旅行は、観光地で多くを見るため多くは宿泊先の予約がかかせませんでした。

これは、費用と時間をかけてゆっくり過ごすというタイプが中心です。対象がシニアであれば当然です。

しかし、観光は、「見て」・「食べて」・「遊んで」のどれかに特化していれば、時間制限や目的に合う

旅行があってもおかしくありません。そこで今回は、コロナ禍で外遊びができなかった若者層を対象と

した「日帰り12時間弾丸ツアー」の実施を提案します。希望先を「日帰りでツアー」するために目的を

特化してお金と時間を消費します。特に体力の有る若者にとっては、大歓迎です！部活の合宿のノリで

朝早朝に出発し、お昼に現地に入り、目的地を巡った後、夕刻に帰路につきます。丁度12時間です。

この1日を有効に使うことは、旅行の過程を楽しみ、観光先の地域環境や産業を知るメリットがあります。

最小限の目的訪問をすることで、観光案内本的な満足感が達成できます。費用は割高でも、行きたい日

に切符が取れて、空いている交通機関で移動もできるメリットは大きいはずです。

出発は関西、山陰、四国等から列車や飛行機を駆使して九州を目指します。九州の到着先では、この

企画参加者に優先的に”おもてなし”をするイベントや優先待遇を与えれば、地域との交流や活性化が

拡大して、各交通機関の協力も相まって、九州の地域産業の掘り起こしも期待できます。

ちなみに提案者の私は、このため奈良県から、金沢市や飛騨高山市への日帰り弾丸ツアーを

実行した経験者です。今も大変楽しい旅であったと実感しています。

